



バプテスト 北九州地方連合ニュース

発行日:2020.09.20 | Vol.44 | 発行者:山崎克明

発行所:〒803-0846
北九州市小倉北区下町津 2-15-21
Tel: (093)561-0772
Fax: (093)561-0760
シオン山教会内
北九州地方連合 総務財務委員会

七歩目 折尾教会

8月2日、折尾教会では創立70周年記念礼拝をささげました。 Hammondオルガンを修理して下さる方との出会いが奇跡的に与えられて、見事に蘇った Hammondオルガンを、福田のぞみ先生(富野教会員)に弾いていただく機会を得たのです。

折尾教会ではこのところ、講壇の天井が崩落して補修工事をしたり、内村茂牧師が足を痛めて緊急入院されたりと、試練の時が続いていました。そのような中であっただけに、教会の宝である Hammondオルガンの音色が、折尾教会に連なるお一人お一人を力強く励ましてくれたことと思います。また8月16日には、福田昌治先生(富野教会協力牧師)が内村牧師に代わって、宣教応援を引き受けてくださいました。協力伝道の恵みを強く感じた出来事でした。



八歩目 シオン山教会

シオン山教会執事会では、新型コロナウイルス感染予防に努めながら、安心して礼拝堂や教育館に集うことができるように、最大収容人数の検証を行いました。その結果、礼拝堂は80名まで、教育館1階のシオンホールは33名まで、お互いの距離を保って座れることを確認しました。この人数を上限として、教会活動や地方連合の働きに活用していくことを、教会全体で申し合わせました。

新型コロナの感染状況しだいで臨機応変に判断することを前提に、9月から教会学校を全面再開しました。ようやく子ども達が分級に戻ってきました。

地域の方々が楽しみにしてくださっている11月23日のシオン山まつりは、次年度に延期することを決めました。2022年度の教会創立100周年に向けて、一日も早い新型コロナウイルスの終息を祈り求めています。



これからの予定

- 9月24日(木)地方連合役員会 18時半
 - 10月24日(土)連盟臨時総会 10時
- いずれもオンラインでの開催です。

宣教支援センター HP & Facebook

ニュースレターなどのバックナンバーにはパスワードが必要です。
HP: <http://bapkitaq.jimdo.com>
パスワード: kitaaq2015



もう一度教会おじゃまします in 富野@Zoom

地方連合伝道委員会では、「もう一度教会おじゃましますプロジェクト」の教会訪問を計画することのできない状態が続いていました。各教会が手探り状態で福音伝道の業に励む中、私たちの「つながりたい」という思いは、日を追う毎に強くなっていきました。

2020年度の伝道委員会活動計画では、次回の「もう一度教会おじゃまします」を富野教会で行う予定にしておりました。そこで第一段階として、伝道委員会のサポート教会どうしを Zoom でつなぎ、「もう一度教会おじゃましますプロジェクト」を試験的にオンライン開催することを思い立ちました。伝道委員の有志が手分けをして、初めて Zoom を使うサポート教会を訪問して接続テストを行い、集会当日に備えました。

9月6日(日)午後12時10分、台風10号接近のために参加を見合わせた防府教会と南小倉教会を除く6教会を Zoom で結んで、「もう一度教会おじゃまします in 富野」が始まりました。10月18日に計画している伝道開始70周年記念礼拝のことや、記念誌作成のこと等について、富野教会の各担当者から直接お話を伺うことができました。

オンラインということで、お互いの気持ちを通じ合うかどうか、初めはとても心配でした。けれども富野教会からのプレゼンテーションを通して、祈りの課題がより具体的なものになりました。いつか一つの場所に集まりたいという思いが、いっそう強くなりました。次回は教会組織30周年を迎える苅田教会で行う予定にしています。伝道委員会の枠を超えて、諸教会にもつながっていただくことができるように準備を進めてまいります。【萩正博(富野)】

開催日: 2020年9月6日(日) 会場: 富野バプテスト教会

PickUP! CONTENTS

- 集会報告 「もう一度教会おじゃましますin富野@Zoom」
- 特集 「2020年4月以降に着任した牧師のご紹介」
- 連載 「主事さんば 折尾教会・シオン山教会」

郵便振替 01590-7-3255 加入者名 バプテスト北九州地方連合
通信欄に「宣教支援センター支援献金」と明記してください。

2020年4月以降に着任した牧師のご紹介



【尹 正鉉 芦屋キリスト教会】

主の御名を讃美いたします。今年4月に芦屋キリスト教会に赴任しました尹正鉉(ユン・ジョンヒョン)と申します。韓国のソウル出身です。2011年に家族全員揃って来日し、九州バプテスト神学校で学びました。和白教会の皆様方のお祈りに支えられながら、牧師研修を続けてきました。

芦屋教会に着任してから気付いたのですが、実は6、7年前に芦屋町を訪れたことがありました。

当時小学生の2人の娘たちを連れて芦屋の海浜公園のプールに遊びに来たのです。プールと海水浴が同時に楽しめるのが楽しくて、帰りの車の中で家族全員が口を揃えて「芦屋町に住みたい」と叫びました。今年の春になり、高校生と大学生になる娘たちと一緒に芦屋教会に赴任することになりました。神様の導きは不思議ですね。

着任してすぐに新型コロナウイルスの流行が始まり、足止めされたような感じですが、主が芦屋に遣わしてくださったあの導きの不思議さが、これからの芦屋教会の福音伝道の道を導いてくださることを期待しています。芦屋教会と愛生幼稚園のことを憶えて、お祈りをお願いいたします



【永松 博 臼杵キリスト教会】

永松博(ながまつひろし)と申します。1986年生まれです。名の由来は、「博多生まれだから」や、「十字架の専門家になるようにとの願いから」など諸説あり、今でも議論されています。(因みに現在の私の実家は福岡県宇佐市、連れ合いの実家は大分市です。)

母親を通してキリスト教と出会った私は、西南学院大学神学部で学ばせていただき、今年6月に赴任した臼杵教会は二つ目の任地です。

自分から見た自分の特徴についてですが、理系だった私は、神のことばと聖書の言語と向き合う以前、PC言語を学んでいました。そのためか、理屈や証明を好む傾向があります。また、趣味の一つには音楽があります。聴くのも、弾く(ギター)のも好きですが、ここでも音楽理論を持ち出しがちのようです。その他には、スポーツ(バスケットボール)も好きです。臼杵に来てミニバスのコーチ補佐を始めたことで、ここでもルールや理論を学び直しています。学ぶ必要を多く感じる者ですが“抜け感”をもって楽しく歩めたらと願います。

地方連合の皆さまとも、「協力伝道」で一緒にできれば幸いです。宜しくお願いいたします。在主



【山時 松江 防府バプテスト教会】

2020年7月から防府教会の牧師に就任いたしました山時松江(さんときまつえ)と申します。10年前から行っている「子ども広場」に来ている子どもから「山時さんは短気だね」と言われました。どうも私の導火線は短いようです。

また「今度の牧師は少し厳しめですが、頑張ります」とも言われました。これをきいて「よーし！これまで以上に厳しくして、頑張らせてやるぞっ！」と、闘志を燃やしています。私はあまり優しくないらしいです。

前任の國分美知子牧師に「もう少し若かったら牧師としてもっと働くことが出来たのに」と訴えたら「若いときのあなたには、イエス様が牧師になることを頼まれなかったでしょうよ」と言われました。わからないものですね、自分のことは。

わかっていることを一つ。私の好きな動物は鯨です。もちろん食べるのではなくて、大海原を悠然と泳ぐ、しろながすくじらにあこがれています。

誰からも好かれたいという欲望と葛藤しながら毎週の説教と格闘しています。どうぞよろしく申し上げます。



【田中 伊策 直方バプテストキリスト教会】

8月に直方バプテストキリスト教会に参りました田中伊策です。この北九州地方連合には神学生時代、南小倉バプテスト教会(当時は谷本牧師)で2年間奉仕神学生として教会生活を送って以来、27年振りです。この神学生時代に結婚をし、牧師となって家庭に三人の息子が与えられ、それぞれの地域、それぞれの教会で育ててもらいました。そして三人とも家を離れた今、夫婦二人での生活の再出発も北九州地方連合の教会であることに驚くと共に、とても楽しみにしています。

前任地の福岡の田隈バプテスト教会では付属の幼稚園(3月に閉園)の二階が牧師館で、毎日賑やかな声が聞こえておりました。ですから「直方に行ったら寂しいかな」などと思っておりましたが、直方バプテストキリスト教会の周りには三つの高校があり、毎日登下校の高校生の賑やかな声が聞こえ和んでいます。これまで連合や連盟を通して少年少女に関わる機会が多くありました。今では結構年代も離れてしまいましたが、それでも教会がこの高校生達の憩いの場になれないかな、なんて思っています。

どうぞよろしく申し上げます。